

会 議 録

会 議 の 名 称	第 1 回深谷市緑の基本計画策定委員会	
開 催 日 時	平成 21 年 8 月 10 日 ( 月 ) 午後 1 時 30 分開会・午後 3 時 53 分閉会	
開 催 場 所	深谷生涯学習センター・深谷公民館 中会議室	
議 長 氏 名	栗原 宏義	
出 席 者 氏 名	名簿のとおり	
事務局出席者氏名	名簿のとおり	
会 議 事 項	1、議題 ( 1 ) 協議事項 第 1 号 深谷市緑の基本計画策定委員会会議運営について ( 2 ) 報告事項 第 1 号 深谷市緑の実態調査について 第 2 号 将来目標の検討について 第 3 号 今後のスケジュールについて	2、会議結果  決 定  承 認 継 続 承 認
会議の経過 ( 議事の要旨 )	別紙のとおり	
会 議 資 料	資料 1 深谷市緑の基本計画策定委員会設置要綱 資料 2 深谷市緑の基本計画策定委員会委員名簿 資料 3 深谷市緑の基本計画策定委員会の運営について 資料 4 深谷市緑の基本計画第 1 回策定委員会資料 資料 5 深谷市緑の基本計画第 1 回策定委員会参考資料 資料 6 今後のスケジュール	
その 他 の 事 項		
会 議 録 の 確 定		
確 定 年 月 日	議 長 署 名	
平成 2 1 年 9 月 1 4 日	議長 ( 委員長 ) 栗 原 宏 義	

別紙

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
<p>市長</p>	<p><b>1 開会</b>  <b>2 委員委嘱</b>  <b>3 あいさつ</b></p> <p>皆さんこんにちは。本日はご多用にもかかわらずご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様には深谷市緑の基本計画策定委員会委員にご就任いただきましたことを心より感謝申し上げます。</p> <p>深谷市緑の基本計画は、新深谷市の全体の緑の保全をどうするかという大きな基本的なものであります。さらにはボランティアの方々が大変お力をいただきました緑の王国も含めて、今後緑の回廊プランを含めまして、花園のガーデニング、造園として観光化できるような、やはり市街の方が集まれるようなものも策定していかなければならないと私どもは考えております。そういう意味では環境保全、さらにはCO<sub>2</sub>の削減、心の潤いを取り戻す緑を大いに全国にPRしていかなければならないかと思っています。武蔵野から花園インター、荒川まで一体的に公園の中を歩いているようなものをこれから考えて、大きな大事業をしなきゃならないと私は思っています。それには皆様のお知恵とご協力が不可欠だと思っておりますので、今後とも皆様のご意見、また御知恵を御貸し願いたいと考えております。</p> <p>結びに当たりまして、皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げましてごあいさつといたします。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">(公務のため、市長は退席)</p> <p><b>4 委員紹介</b></p> <p><b>5 委員長・副委員長選出</b></p> <p>委員長の選出が行われ、栗原委員が選出された。 副委員長の選出については、要綱により委員長の指名により、清水委員が指名された。次いで、委員長、副委員長から挨拶があった。</p>
<p>委員長</p>	<p>ごあいさつ申し上げます。緑の基本計画の策定委員会ということでございますが、ここでは、合併後新たに大きくなった深谷市の公園や緑地を中心とした緑をどう効率的にバランスよく配置、計画していくかとい</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
副委員長	<p>うことを討議する場所だと考えております。この委員会ででき上がりました基本計画は緑のマスタープランということになりまして、その後、都市計画の場で公園緑地の整備等により引き継がれていくものだと思っております。委員の皆様は緑に関して知識、経験をたくさんお持ちの方がいらっしゃると思いますが、たまたま私が現在市の都市計画審議会の会長をしておりますので、こういうことになったと思いますが、よろしくお祈いします。皆様から活発なご意見等をいただき、また議論もしていただいて、立派な計画ができますようお願い申し上げてあいさつとします。どうもありがとうございました。</p> <p>皆さんこんにちは。ただいまご紹介をいただきました、また副委員長のご指名をいただきました清水でございます。よろしくお祈いいたします。先ほど栗原委員長様のごあいさつの中で述べられましたとおり、深谷市における緑の保全や緑化の推進等の方向性について、本日から皆様方とともに協議をするわけでありますが、私を含め市民の皆様の快適な生活を考える上で、緑のある暮らしは非常に重要であると思われます。副委員長といたしましても、ご指名を受けましたからには栗原委員長を補佐いたしまして、委員会が順調に、また円滑に進みますようご祈念を申し上げまして、副委員長にご指名いただきました就任のごあいさつとさせていただきます。よろしくお祈いいたします。</p>
事務局	<p>本策定委員会は要綱第6条第2項の規定により委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができませんが、本日は全員出席しておりますので、会議は成立いたしますことをご報告申し上げます。</p>
委員長	<p><b>6 議事</b> <b>(協議事項)</b> <b>第1号 深谷市緑の基本計画策定委員会会議運営について</b></p> <p>早速議事でございますが、次第によりますと、協議事項の第1号、深谷市緑の基本計画策定委員会会議運営について、資料3ですか、事務局からご説明お祈いします。</p>
事務局	<p>(資料3 深谷市緑の基本計画策定委員会会議運営について(案)説明があった。)</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
委員長	<p>それでは緑の基本計画策定委員会の運営については、原案どおりということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(「はい」という声あり)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。それでは原案どおり認められました。</p>
	<p><b>(報告事項)</b>  <b>第1号深谷市緑の実態調査について</b></p>
委員長	<p>議事に戻りまして、報告事項の第1号、深谷市緑の実態調査について、資料4でしょうか。事務局から説明をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>(資料4 深谷市緑の実態調査について説明があった)</p>
	<p>(休憩)</p>
委員長	<p>この報告についてご意見、ご質問等がございましたら、お願いします。</p>
委員	<p>7ページと8ページですけれども、これを見て市の方はわかると思いますが、どこの場所がどこの場所に該当するのか、さっぱりわからない。何か1つポイントを置いていただければ。市の人はよくわかるでしょうけれども。何かポイント、ポイントをちょっと置いていただければありがたいと思います。</p> <p>それともう一つ質問ですが、2ページと19ページに、深谷市緑の基本計画、その右側に、深谷市まちづくり新生計画とあります。これは旧深谷市じゃないですか。私も前この新生計画は見たけれども、これは旧計画ではないですか。それをお聞きします。</p>
委員長	<p>今2点ございましたが、1つは、7ページと8ページの図面、なかなか重要な情報がある図面ですが、ちょっと、どこがどこかわからないということで、例えば駅だとか、何か主要施設がどこにあるかということだけでも、この中に入ればわかりやすいですか。事務局、どうでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
事務局	<p>委員の質問、2点ございましたけれども、1点目の7ページと8ページですか、図面でちょっと見づらい、例えば目標のところはどこだとか、そういう引き出し線なり、何々付近ということがある程度わかるような形にしていきたいと思います。次回以降、そうさせていただきます。</p> <p>それと、2ページ、19ページの深谷市まちづくり新生計画ですか、大変失礼いたしました。実際には新市の合併以後の緑の基本計画を策定するわけですから、旧のまちづくり新生計画ではなくて、今の総合振興計画を参考にするわけです。上位計画とするわけですから、このまちづくり新生計画については削除ということで、申しわけございません、お願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>そのほかに皆さん、ご意見、ご質問がございましたら、お願いします。今回は第1回ということですので、お話をお伺いするのを主にすることにしまして、それでは次の報告事項第2号、将来目標の検討について進んでよろしいでしょうか。それでは、事務局よりお願いします。</p> <p><b>第2号将来目標の検討について</b></p>
事務局	<p>(資料4 将来目標の設定について説明があった)</p>
委員長	<p>どうもありがとうございました。ただいま将来目標の検討について報告がございました。この件について議論の主要となるところは、20年後と今説明がありましたけれども、平成41年における深谷市の目標水準の設定をどうするかということだと思いますが、先ほどの説明の中では、国の水準に合わせた設定を行うということだったと思います。この件も含めて何かご意見、ご質問がありましたら、お願いします。</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
委員長	<p>35ページ、これは公園ですよ。公園で、この下に参考として都市公園法施行令第1条に、市街地内では1人当たり5㎡が望ましいと書いてありますね。現状は4.86㎡である、目標は6.18㎡にしましょうということによろしいですか。この数字の理解の仕方が、35ページの表で、市街地における現状の市民1人当たりの公園が4.86㎡、現状としてありますと。これはよろしいですね。</p> <p>20年後の平成41年には、これを6.18㎡にしましょうと。このすぐ右に数字がありますね。その下の説明では、参考として都市公園面積の望ましい水準として、公園法の施行令には1人当たり5㎡が最低必要ですという水準が示されていると理解すればよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>そのとおりでございます。1人当たり5㎡とすると、6万9,095人に5㎡を掛けますと、都市公園面積目標の34.55haになるわけですから、4haほど増やさなくちゃいけないということですね。</p>
委員長	<p>わかりました。都市公園面積の話は今はしているけれども、その他の公園というのがあるから、5㎡よりも増えるのですね</p>
事務局	<p>そういうことです。あくまで都市公園でカウントするというを前提で行ったということで。</p>
委員長	<p>わかりました。次の36ページには今度は緑地と書いてありますけれども、この公園と緑地というのはダブらないのですね。別なものなのですね。</p>
事務局	<p>11ページごらんいただきたいと思います。この都市公園のところに施設緑地とか緑地などの分けがございます。この緑地は大きくとらえますと、都市公園とか公共施設緑地とか民間施設緑地とか、条例に伴うものとか、これらを含めて緑地という総称で呼んでおります。ですから、都市公園が変わってくると、大きな緑地の数字も変わってくるという意味でございます。あくまで含まれるということでございます。</p>
委員長	<p>36ページの緑地の現状が69.19haとありますね。これは都市公園の30.67haを含んでいる数字ですか。</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
事務局	そういうことです。公園も含まれるということです。
委員長	緑地に関しては、ここで言う都市公園面積の望ましい水準、都市公園法施行令、1人当たり5㎡という水準は法律にはないのですね。
事務局	はい。あくまで都市公園に関してはあるということでございます。先ほどの都市公園で比較しましたが、旧市町で基本計画を策定したときに、緑地のとらえ方が違っていたので、比較できませんでした。都市公園のみを比較させていただいたと。これは施行令に基づいて共通でございますので、比較させていただきました。
委員長	委員の皆さん、これは非常に重要な点だと思いますので、やはり1回目は説明を受けたばかりで細かい議論をしるというのもちょっと酷な話なので、次回も続けてこれには触れていかれるのだと思いますが、今の時点で何か意見、質問でも結構ですし、ございましたらご発言をお願いします。
委員	どちらをもとにやるのですか。
事務局	公園と緑地という意味ですか。
委員	両方なのですか
事務局	はい。あくまで公園と緑地、緑地の保全とか目標数値を上げて確保するにはどうしたらいいかということ、今後、政策として皆さんでご検討いただくというか、ご議論いただく形になると思います。
委員長	市民農園なんてありますと、結構な広さがあるのですか。
事務局	数値的には、農業委員会とか役所でも市民農園というものが何カ所かございまして、農協さんでも市民農園があるようです。
委員	幾つかあります。この中に、学校の、小中学生に食農教育というので、畑を耕して芋をつくったりして、収穫作業等をやるというものも一部含まれているのかなと思います

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
委員長	なるほど。皆さんご意見お願いします。
委員	<p>今の目標水準の設定ですから、シミュレーションということで一応考えてもらいたいということで話されましたが、このシミュレーション、目標数値を設定したのは、国の都市公園の望ましい水準よりは上にありますが、単に国より上だからいいと決めたのですか。これはシミュレーションだからいいですけども、その決め方だって埼玉県一を目指すとかにすれば相当高くなるわけかなと思いますので、単にこの水準がいいとは限らないわけで、そういったことはどのように考えたのか。</p>
事務局	<p>実際、先ほども他の事業で公園整備などが行われるという話をしましたけれども、国済寺とか中央地区だとか小前田駅北西部ですか、区画整理を5地区でやっております、その整備区域の公園面積を合わせても2.3haあります。</p> <p>都市計画課で行う公園整備事業も当然あるわけで、今後、過去の事例を参考に予算とか、財政と協議しながら、できる範囲の目標設定をしていくという形がいいのじゃないかなと思っています。</p>
委員	<p>財政との絡みで考えている。整備するのにかかる期間とかを考えながら、こういう数値はシミュレーションとして出してきたということでしょうか。</p>
事務局	<p>今後、そういう形で進めます。</p>
委員	<p>埼玉県一を目指すとか、果たしてどういうものがいいのかは、研究すべき課題なのかなと思いますけれども。</p>
事務局	<p>委員さんがおっしゃるように、埼玉県一になろうとした場合は、ここにデータがあるのですけれども、1人当たり41㎡となっています。そうすると、今現在、7倍ぐらいあります。ある程度目標として、できる設定がいいのじゃないか、と考えております。</p>
委員	<p>それを考えて今これをシミュレーションしたわけですね</p>



発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
事務局	<p>単に例として挙げさせていただいたということで、ご理解願いたいと思います。</p>
委員	<p>農用地は緑地ではないというらえ方ですね。例えば河川空間なんかを含むということになるのだと思いますけれども、都市公園とその他公園の定義みたいなもの、どういった公園が都市公園であるのかといったもの。農林関係で行政が整備したようなものをその他公園ということですが、その中から都市公園に切りかえが可能なものも場合によってはあるのだと思いますけれども、その点のこと、少し整理して教えていただきたいと思うのですけれども。農林関係で整備したものは都市公園になる可能性はないのか。そういった検討もされるのかということをお聞きしたいと思うのですけれども、その辺はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>次回以降ポイントの用語とかその辺の定義については、わかりやすく整理させていただきたいと思います。</p> <p>それと、農村公園とかその他公園の取り扱いですが、今までの例として農業サイドで、他事業でやってきたものについては移管を受けて管理を行いますけれども、今まではあえて都市公園としての位置づけはしていませんでした。今後どうするか検討いたします。</p>
委員	<p>要件によっては切りかえ可能なものもあると思うのです。そうしますと、切りかえることによって整備、目標数値は近づけることは随分可能なのではないかと。端的に言いますと、例えば県が整備した農林公園、14haは、その他公園ですよね。こういうものの位置づけ、県でも深谷市がもし管理してくれるのであれば、委託したいような話が出ているわけですから、話として可能性もなくはないということも考えられるのです。</p>
事務局	<p>以前、開発か何かの要件で公園整備されたところを市のほうに移管するという段階で、都市公園として台帳だとかつくりまして、都市公園と告示して都市公園とした経緯がございますので、今後検討していきます。</p>
委員	<p>なるべくしたほうが良いと思うのです。というのは、都市公園の面積が地方交付税の基礎数値になりますから、これが増えることによってかなり事業額が増えてくるということになると思います。</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
事務局	<p>交付税算定の基礎になっていることは承知しております。</p>
委員	<p>岡部駅の南から藤沢にかけて、冬の間、砂ぼこりが大きな問題になっていて、道路に沿って木を植えればいいのじゃないか、という意見もあるのですけれども、そういったことはこの委員会では検討できないのですか。</p>
委員長	<p>非常に重要な意見だと思うのですが、民地じゃなくて公共用地にそういうものを整備するということになるのですが、道路ということになればその辺も含めてどうでしょうか。</p>
委員	<p>私も防風林には興味があります。櫛引の防風林とか、土地はどういう扱いになるのでしょうか、分類については。</p>
事務局	<p>岡部地区の、例えばコスモス街道に、街路樹じゃないですけども、防風林を兼ねたというか、そういうものを考えたらどうだと。当然、そういうことも緑の基本計画の中に公共施設と、道路は当然公共施設ですから、そういったことが出てきても問題ないと思います。よろしく願いいたします。それと、櫛引の防風林の関係ですが、これは埼玉県ふるさと緑の景観地ということで、埼玉県の条例で位置づけられておまして、深谷市については、その事務手続をお手伝いしているという状況です。去年も深谷地区の櫛引の防風林の所有の方に再更新でしたか、その手続をいたしました。今年は岡部地区の櫛引の方との調整ということで、深谷市が中に入って県との協定の関係でお手伝いするという形になっております。</p>
委員長	<p>先ほどの公園の面積なのですが、数字が大きければ大きいほどいいということはあるのかもしれませんが、バランスがとれた配置といいますか、例えば児童公園ならば、みんな歩いて何分か、あるいは距離で何百メートル歩けば必ず行けるように市内に配置をすとか、そういう数字を増やすだけじゃなくて、どんなふうに配置するかという、そういうことも重要と思うのですよね。この点がちょっと説明の中になかったような気がするのですが、どうでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
事務局	<p>公園の配置につきましては、次回の策定委員会をお願いするところですが、通常の街区公園2,500㎡規模の公園ですと、誘致距離は250mぐらいの半径でもって、その区域の中に1カ所、市街地の場合ですけれども、近隣公園で2ha、城址公園クラスの公園ですけれども、それについては半径500mぐらいの円をかいて1カ所と、公園については設定しておりますが、現地に空き地だとかを勘案しながら決めていかななくてはならないと思います。位置づけとしては、あくまでピンポイントでこの場所というのではなくて、決めていく形になるかと思えます。</p>
委員	<p>予算の関係がかなりあるでしょうから、個人の庭とか、個人に助成でも出して、もっとどんどん緑化を進めたら、かなりコストが安く、緑化が低く目標を設定できると思いますが、市の考えはどうか。</p>
事務局	<p>個人の緑地ですけれども、個人の緑地、個人の財産で支援したこと、深谷市では保存樹木というのを、合併する前、旧深谷市では景観のいい大きな木を指定しています。それが旧市内で30位の指定はあったと思います。通常、個人の緑地、財産というのは、あくまで個人が財産を管理していただくというのがスタンスになるかと思えます。支援というのはちょっと難しいのではないかなと思えます。</p>
委員	<p>今日は、都市計画課の緑の基本計画策定委員会ということですがけれども、私は深谷市緑の回廊推進協議会というのがありまして、これは農業振興課の方でやっています。その委員になっているのですけれども、都市計画課の方の考え方と農振のほうの考えは、まるっきり違っていますので、緑そのものは同じなのですけれども。緑の回廊というのは市長さんの挨拶にもありましたとおり、花園インターから出て、深谷市内、パティオまでの道のりですけれども、その間を緑の回廊でつないで、1日遊べるぐらいのものをつくれたらいいかということですよ。緑の回廊というのは、花と植木の生産地であるわけですね、藤沢管内、また花園管内。その人たちの沿線両端を、植木屋さんは植木をメインに並べてもらう。花をやっている家は、花をそこで販売してもいい。両端が店舗形式だと思ってほしい。それで、植木屋さんの場合には、畑に植木が置いてあっても、値段がついてないわけですね。その回廊筋にある商品に対して値段をつけていって電話するなりしてあるいはその近くに行って</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
委員	販売をしてもらう。道路の両端を買い取って桜を植えるとかブラタナスを植えるという回廊じゃなさそうなのです。これも設立総会がまだ終わっていませんので、そんな構想でいるのかなと。花屋があるときはそのハウスがあるところで販売、こういう形式の回廊をつくっていくという方式みたいです。だから、都市計画課の公園づくりとは違います。
委員長	何かおもしろい話ですね。
委員	できれば両方加味したほうがいいですね。
事務局	事務局の方でも、緑の回廊とは、すり合わせじゃないですけども、情報交換をしながらこの計画を進めていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
委員長	市のほうも今の話は承知しているわけですね。
事務局	はい。
委員長	そのほか、ご意見はございますか。お願いします。
副委員長	公園等、緑の基本計画という形で審議が進んでいると思うのですが、避難所という災害時の問題が1つあると思うのですね。確かに緑を増やして公園を多く増やしていくことによって、そういう部分は解消できていくということはあるのでしょうかけれども、現実こういう計画を立てていくときに、やはりそういう部分も含めて一緒に考えていけないといけないという気がするのですが、その辺の考え方はどうなのですか。
委員長	事務局のほう、どうでしょうか。
事務局	今避難所という話の中であったわけでございます。確かに、公園と避難所というのはある一面では整合性があるかなと思うのですが、公園については、今皆様が委員会として集っていただきましたように、公園、緑地についてはこれから皆さんと議論しながら煮詰めていく。その中で、ここで避難所ということはおそらく議論にはならないかと思うのです。

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
	<p>避難所は避難所で、その担当部でまた議論がされると思いますので、私どもがこれから計画する公園と緑地について出てきたときに、整合性を合わせて、つじつまの合うようにしていく。この方法が一番いいのじゃないかな、ということで私どもは考えてございます。私どもは避難所をいわば協議するのではなくて、公園緑地を協議させてもらって、そこに避難所とかそういうものがどのようにかかわってくるのかを最終的に協議させてもらって、それを入れるのであれば、避難所が公園を使うとか、そういう形になるかなと思っているのですけれども。</p>
委員長	<p>よろしいですか。</p>
副委員長	<p>わかりました。</p>
委員長	<p>いずれにしましても、この件につきましては、次回委員会のときにもご発言の機会を設けてまいりますので、よろしくお願いします。</p>
	<p><b>第3号今後のスケジュールについて</b></p>
事務局	<p>(資料6今後のスケジュールについて説明があった。)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。今後のスケジュールについて報告がありましたが、何かご意見、ご質問はございますか。それでは、ほかに質問がないようですので、報告事項の第3号、今後のスケジュールについて終了します。事務局、又は、委員の皆様から結構ですが、何か報告やご質問がございましたら、最後に受け付けたいと思いますが、どうでしょう。</p>
委員	<p>緑の将来像といいますと、私は今の緑の王国の隣に住んでいますが、春先は緑の王国に人が来て、櫛引には、防風林もありますね。それで、いろいろな虫、カブトムシだとか、ザリガニだとかいまして、クヌギの緑のところ、実際に子供が通れるような防風林に通路をつくってもらおうとか、いろんな感じでお金がかからないで子供さんとかを、呼び寄せることが一番大事だと思います。今はカブトムシだとか、クワガタだとかを取りに、他県からも来ていますから、緑の王国をつくって水があって小川があって、ちょっとしたアイデアでもっと人が来るような感じのこ</p>

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
	<p>とが、できないのかと思うのですね。そういうことも含めて、子供たちに自然を学ばせることも大事なことと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。そのほか何かございますか。</p>
委員長	<p>それでは、もう質問等も無いようですので、本日はこれにて終了したいと思います。どうも長い間、ありがとうございました。委員の皆様には大変お忙しい折と存じますが、今後とも日程調整の上、ご出席のほどよろしくお願いします。</p> <p>これにて議長の座をおろさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
副委員長	<p><b>7 閉会</b></p> <p>それでは、閉会の言葉を申し上げさせていただきます。委員の皆様方には、長時間にわたりご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。なれない課題の中で公園の面積や公共施設の面積など、いろいろな数字が出てまいりましたけれども、ぜひひとつ言葉の意味やそれぞれの内容をご理解いただきまして、委員の皆様方も積極的にこれからもご発言を賜りますよう、よろしくお願いをしたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

深谷市緑の基本計画策定委員会名簿

氏名	備考	出欠席状況
馬場茂	深谷市議会議員	出席
加藤温子	深谷市議会議員	出席
田島信吉	深谷市議会議員	出席
富田勝	深谷市議会議員	出席
栗原宏義	深谷市人材バンク	出席
出浦順子	深谷市人材バンク	出席
村川文彦	千葉大学園芸学部講師	出席
清水博幸	深谷商工会議所	出席
荻野正一	豊里商工会	出席
鈴木豊彦	岡部商工会	出席
笠原孝之	川本商工会	出席
市川誠一	花園商工会	出席
島田一雄	JAふかや	出席
田尻彰	深谷市自治会連合会	出席
茂木薫	深谷工業連絡会	出席
酒井貴久代志	荒川中部土地改良区	出席
柳瀬崇	緑の王国開拓ボランティア	出席
佐藤武雄	元埼玉県緑の推進員	出席
太田あや子	もみの木ガーデン	出席
田中富子	川本地区青少年健全育成会	出席

敬称略 順不同

深谷市緑の基本計画策定委員会事務局名簿

氏名	備考
小林典巳	都市整備部長
山口馨	都市整備部次長
嶋田喜好	都市整備部都市計画課長
石田久	都市整備部都市計画課長補佐
富田勝	都市整備部都市計画課公園整備係長
飯島尚也	都市整備部都市計画課公園整備係主任
林寿和	都市整備部都市計画課公園整備係主任
秋山文彦	セントラルコンサルタント(株)
藤田知己	セントラルコンサルタント(株)
西谷真洋	セントラルコンサルタント(株)